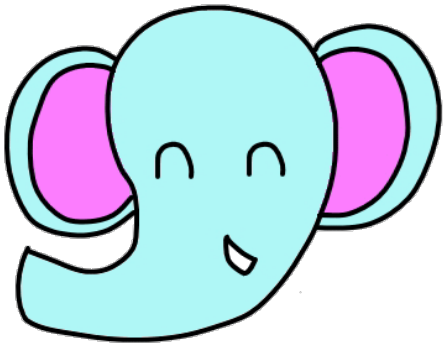
NPO 法人ぱお

26 年度事業報告

27 年度事業計画

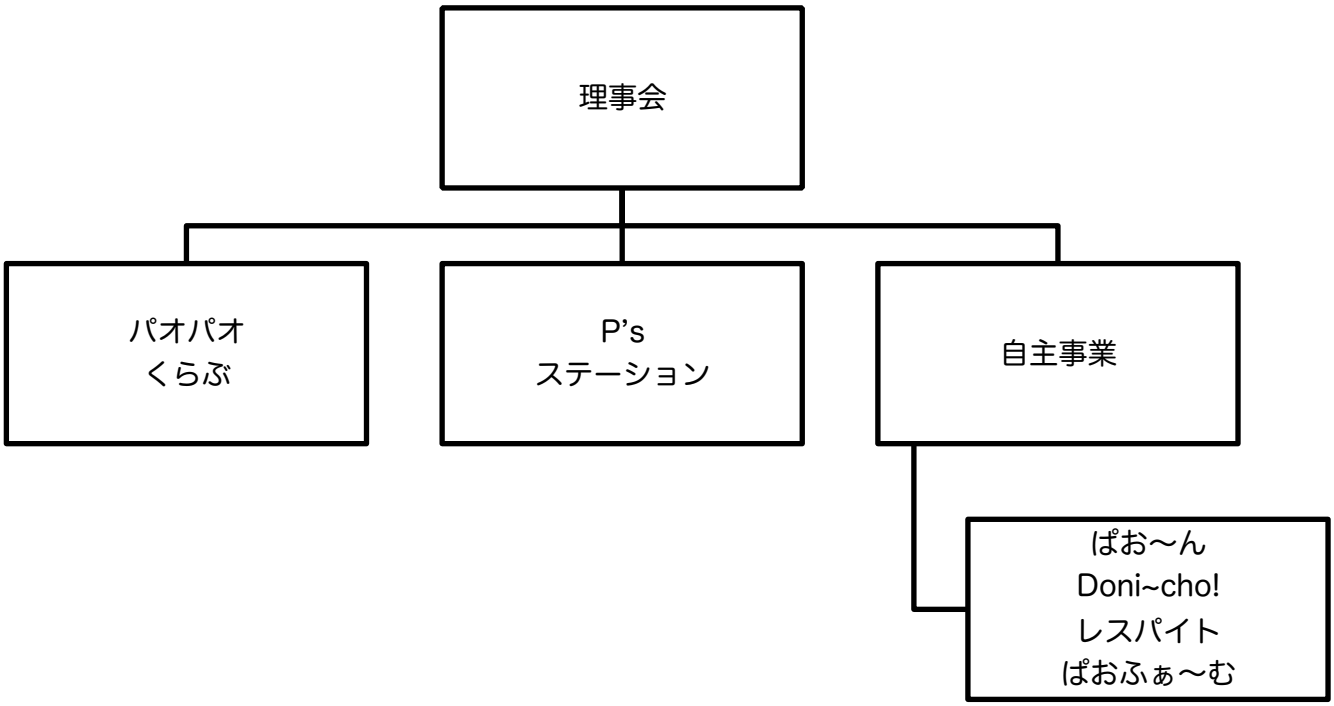


2014 年 06 月 3 日（火）

東京都江戸川区船堀 1－1－2

NPO 法人ぱお

組織図



代表理事木屋　英二
　理事　榎本　美穂子
　理事　神原　泰子
　理事　千葉　祐樹
　理事　小池　純一

会計監査　萩原事務所
監事　未定

パオパオくらぶ

児童福祉法に基づく放課後等デイサービス

事業を始めたきっかけ

1990 年『おっとっとくらぶ』設立の数年後、下校時間の関係で通えない子どもが増えました。また、放課後に過ごせる場が少なかったのです。母親たちからも、「この地域に学校と家庭以外の第３の場所が欲しい。放課後と余暇の時間を充実させたい。」という要望から、障がいを持つ子どもの学童クラブ『パオパオくらぶ』を設立しました。

同業者に負けないもの

企業参入が著しい当制度ですが、活動内容の豊富さでは、どこにも負けません。

また、週に１回の活動ではあるものの、子ども本人やご家族の素敵なきっかけづくりを目指しています。

今、抱えている問題

他事業所の増加により、人材獲得の競争率も上がったため、慢性的な人材不足です。活発な業務なので、エネルギッシュな人材が必要です。

その為に何をしているか

障がいを持つ子どもの余暇や放課後の時間をたのしく、そして、発達支援の場となるような活動をしています。また、障がいの程度や種類を問わず、受け入れ、個々の発達段階に合わせたプログラムにより、興味の拡大や自立の促進、分かることとできることを増やすことが目標です。

事業報告

【開所日数】　249 日

【延べ利用人数】　1608　人

【１日活動】　日実施。延べ　人利用

【宿泊活動】３回　人利用

【美容院活動】

近い将来実現したいこと

また、スタッフの増員も行うとともに、新しい活動内容の企画、実践を引き続き行います。子どもたちの他の事業所との差別化を引き続き図っていきたいです。

子どもたち自身が「楽しい」と感じる場で、できること、わかることを増やしていける活動を引き続き目指します。

レスパイト事業（自費サービス）

事業のきっかけ

　現在、法人として放課後等デイサービス、居宅介護、移動支援などの事業を行っています。

　しかしながら、限られた人員と法内事業のみでは、幅広い要望に応えることが難しいため、自費サービスを開始しました。

目的

　法内事業だけに囚われないことで、ぱおらしいスタイルを目指しています。行政や他団体には、真似の出来ない、柔軟で、スピーディーである為にも、常に新しい活動を生み出していく必要があると考えています。

　また、法外の事業を行うことで、法内事業との差異を再認識し、その特性を意識することができるようになります。

事業報告

　各種制度に該当しないご要望等には、自費で対応してきました。法人設立の原点は、ここにあることをしっかりと認識し、収益事業だけにとどまらず、本当に必要で、良いサービスを展開していきたいと考えております。

【実施サービス内容】

- 移動支援時間外の送迎
- 移動支援の対象外となっている床屋、療育等に参加中のサポート
- 成人利用者の送迎、外出。

今、抱えている問題

　事務所の合併により、放課後等デイサービス、ヘルパーの派遣について連携が強化されています。それに伴い、以前よりも制度の隙間が顕著に表れているのが現状です。年齢や利用できる時間数、その他の条件など、法制度ならではの条件が多数あります。本当に必要な「場」「人」をサポートするためにも、常に新しい視点を取り入れておく必要が有ります。

ぱおふぁーむ

事業概要

設立２年目。

【活動日】毎月第３土曜日

【対象】18 歳以上の法人会員

野菜の収穫を通して、食のサイクルや働くことの楽しさを知ってもらいたい！

季節に応じた野菜を種、苗から育てています。

平日午前中一緒に畑の世話をする活動を計画中。

事業計画

昨年度までは、プランターでの活動だったが、本年度より、公共の農園を借りて、本格化しています。

今後は、収穫したものの販売を始めとして、地域のバザー等にも積極的に参加していき、収益を上げていく予定です。

現在、申請書類の作成や物件を探しています。ご興味のある会員さんは、ぱおのスタッフまで、お問い合わせ。

事業報告

【活動回数】　12 回

【利用人数】のべ 54 人

【収穫】トマト、ナス、きゅうり、人参

大根、大葉 etc.

江戸川区主催の芋ほりに参加。

P’s ステーション

事業報告

放課後等デイサービスのスタッフがヘルパー等の資格を取り、人材、事務などの一元化を進めています。これにより、事務量を軽減し、無駄のない効率的な運営へと変更中です。

学校へのお迎えについては、利用会員の半数以上に対して実施することに成功。今年度は、自宅送りの件数増加を目指します。

事業計画

今年度決算に基づき、同法人放課後等デイサービスに関わる移動支援を中心に契約・支援の優先順位を上げていく予定です。

また、放課後等デイサービスにかかわらず、親子行事や子育て広場ともさらに連携を深めていきたいと思っています。

ぱおステイ（仮）

活動のきっかけ

生活に密着した活動によって、自立・自律を促し、社会性を育む支援をしたいと考えています。

また、障がい児、者の方への支援は本人だけ対象にすれば良いというものではありません。そのご家族など周囲の人への支援もとても大切だと考えています。そこで、ご家族の負担を和らげる支援にしたいです。

同業者に負けないもの

外食や自炊、銭湯など、社会参加できる企画にします。

個別の支援を大切にします。個々の発達課題をスタッフが共有し、活動内容を決めていきます。

そのために何をするか

親元を離れて同年代と宿泊をする体験を通して、日常の成果を確認することができます。

また、子どもたちの将来を見据えた内容にすることで、生活に必要な力を積み上げていくことに繋がっていきます。

事業計画

第１金曜日から土曜日にかけての一泊二日。

１回定員４名までを予定です。

料金等の詳細は検討中。一部放課後等デイサービス、移動支援を組み合わせて９月には実施予定です。

子育てひろば

事業を始めたきっかけ

ぱおの拠点がアパートの一室だった 10 年前、空いている時間を地域の方に向けて、有効に活用する為に始めました。

現在は、毎週月・木の 10:00~12:00 に開催し、地元江戸川区を中心に平均８名/日が参加しています。

現状と課題

ボランティアの受け入れなど、活動の安全と安定に繋がる人材のサポートが今後も必要です。助成金などを活用し、室内の環境設定も併せて行うことで、事故を防止したいと思っています。

子育て支援事業

26 年度の取り組み

前年よりの課題であった会員減少対策として、広報やイベントを意識的に行い、『お友達紹介キャンペーン』などを設定しました。

また、イベントは散歩や感触遊び、おやつ、おもちゃ作りなどを継続しています。保護者向けとして、アロマハンドマッサージやベビー用品交換会など実施しました。

新しい試みとして、『ファーストカット講座』を行いました。これは法人会員の保護者によるもので、今後も内在的な力を活かせるような活動を設定していきたいと思っています。

今年度の取り組み

参加者数　推移

年度	23	24	25	26
参加者数	589	526	685	735

その他法人として

内部不正の発覚

昨年度、当法人ヘルパー事業所「P's ステーション」にて行政及び当法人理事会への虚偽申告、文書の改ざん等の不正が発覚しました。内部調査や江戸川区の方と相談しながら、改善作業を進めています。

今後の対策として、役員の一新、事務所の統合や複数担当者制による事務作業の透明性の確保、外部監査の導入等をすでに進め、再発防止に努めます。

尚、本件について前代表理事は、懲戒処分。事業担当者は解任及び本人への費用請求準備中です。

今後の事業について

今回の不正に関して、不正に取得した金額を返納することを条件に、営業停止等の処分は見送られました。また、返納金額は、およそ 2300 万円。今年度より予算を大幅に修正し、現状通りですと 5 年で返済予定。全容解明まで、時間が掛かったため、ご報告が遅くなり、本当に申し訳ありません。１日も早い返納を目指し、運営を継続させていただきます。

ご迷惑をお掛けいたしますが、今後も厳しい目で見守っていただけますと幸いです。

認定 NPO 法人について

一昨年度より、ご協力頂いていた認定 NPO 法人の取得についてですが、おかげさまで 200 件の寄付者を達成したものの、不正の発覚を受け、延期させていただきました。

本件について、刑事罰等の対象にはならないものの、著しく信用を失墜する行為であり、組織体制の再編が必要不可欠と判断したためです。ご協力いただいたみなさま、本当に申し訳ありません。

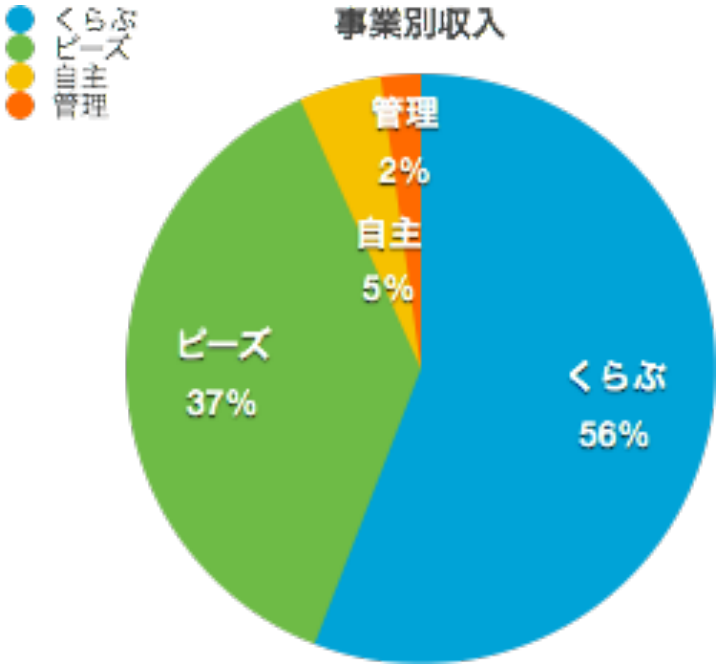
経費の有効活用

人件費をはじめとして、経費の有効活用を随時進めております。放課後等デイサービスにつきましても、人員を一部削減、午前中の時間帯の収益増加を図ります。

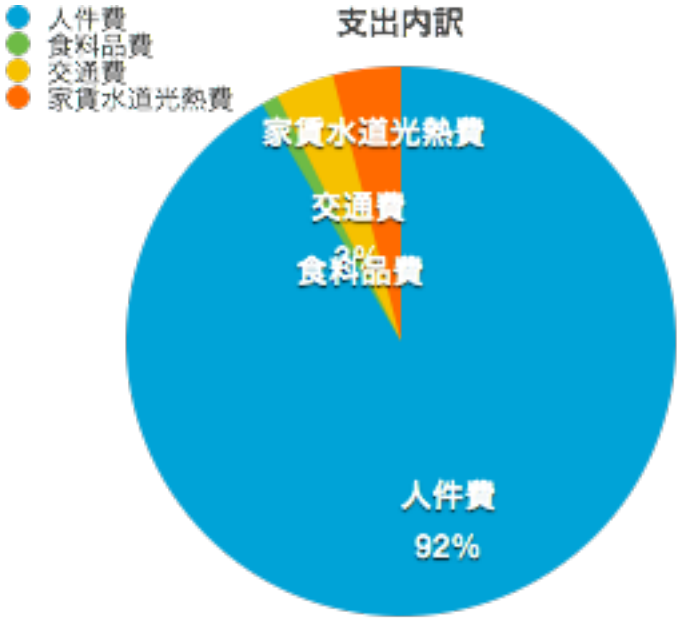
当法人の事業は、人件費が午前、午後と一律にもかかわらず、活動が午後に集中している状況です。午前中の人員の有効活用を目的として、就労支援 B 型の開設を検討中です。単純に削減するのではなく、無駄のない、運営を目指します。

決算報告

	収入
くらぶ	20,895,477
ピーズ	13,983,786
ぱお～ん	1,696,543
寄付など	818,056
合計	37,393,862



	支出
人件費	31,977,846
食料品費	344,435
交通費	1,205,167
家賃水道光熱費	1,395,133
その他の経費	2,960,165
合計	37,882,746



	収入	支出	差し引き
合計	37,393,862	37,882,746	-488,884